

# CWA NEWS



## ウィスコンシン州の今 — 現地からの報告 —

昨年9月発行のCWA NEWS第47号でウィスコンシン州における新型コロナウイルスの様々な影響等についてお知らせしましたが、この6月まで運営委員であったPatrick Grimesさんから現況報告がありましたのでお知らせします。

### ウィスコンシン州の新型コロナウイルスの感染状況等(9月10日現在)

死亡：7,740人

ワクチン接種状況(総人口割合)

1回目のみ：55.5%

接種終了：52.2%

\*最新のデータ

<https://www.dhs.wisconsin.gov/covid-19/data.htm>

### ◇市街地の人通り・飲食店

- ・交通量は殆ど戻っている。ガソリンも高くなっている。
- ・店内で飲食する来店客が増加している。まだ入店人数を制限する飲食店もあるが、テイクアウトのみの飲食店もある。
- ・ワクチン接種が終わっているひとのマスク着用は任意だが、ワクチン接種を証明する書類は不要。しかし、デルタ株の感染急増のため、店によってはマスク着用を再び求めている。

### ◇職場

- ・テレワーク(在宅勤務)を行う会社はまだ残っているが、多くの会社は職員の平常出勤を求めている。
- ・ほとんどの所において奨励金を出して求人をしている。しかし、リスクが高い割に給料が低いため、求人の多くが埋まっていない。
- ・職員のワクチン接種を求める会社が増えている。

### ◇学校

- ・秋学期になると各学区では対面授業を再開する予定である。新型コロナウイルスに感染した児童生徒は帰宅させてリモートで授業を行うことになっている。
- ・アメリカ疾病予防管理センター(CDC)は、児童生徒のワクチン接種に拘わらずマスク着用を求めている。現在、12歳以上の児童生徒はワクチン接種可能。
- ・ウィスコンシン州立大学はワクチン接種に拘わらずマスク着用を求めている、ワクチン接種を推進している。マーケット大学のような私立大学はワクチン接種を義務付けている。

### ◇スポーツ・音楽等のイベント

- ・野球、バスケットボール、アメフトを含むプロフェッショナルスポーツは、2021年において対面試合により全試合を実施する予定である。
- ・ワクチン接種に拘わらず、選手は定期的にPCR検査を求められている。
- ・サマーフェスとステートフェアのような大規模なコンサートやイベントが再開した。入場するためには、ワクチン接種証明書、または72時間以内に発行された陰性証明書の提示が必要となっている。

### ◇その他

- ・12歳以上の国民はだれでも自由にワクチン接種できるのに、ワクチン接種率はあまり増加していない。
- ・CDCは感染急増地域内においてマスク着用の義務付けを推進しているが、現在、ウィスコンシン州内や各郡内ではマスク着用は義務付けられていない。
- ・給付金は州政府を通さず、合衆国政府から個人に一律3回合計3,200米ドル(約340,000円)が支給された(失業手当を含まない)。



スーパーではマスクする人も多く、ガラスシールドも設置

## 離任したALTからのメッセージ

今年度離任した4名のALTからメッセージが寄せられましたので紹介します。

ALTの皆様には千葉ウイスコンシンALTプログラムを通じて得た千葉県での貴重な体験を今後の人生に活かしていただきたいと思います。



**Amanda MacDonald**  
県立君津高等学校

For almost 3 years now I have been teaching at Kimitsu High School. While I enjoyed many aspects of my stay in Chiba, going through the pandemic made me realize how much I value the connections I have made here. Some of my favorite moments outside of school have been thanks to groups like CWA, my local international society, and the cat shelter I volunteered at (Kimitsu Neko Ranger). Being able to take part in these helped me to feel connected to Chiba and deepened my understanding of different communities. I truly appreciate the brief time that I was able to spend with everyone. Although I am moving on from the program as I am staying to work in Japan I hope to be able to meet you all again someday. Thank you!

ほぼ3年間君津高校で教えていました。その間色々楽しいことも多かったのですが、コロナを経験し、千葉で多くの方と関わりをもったことがいかに大切だったかが分かりました。

学校以外では、千葉ウイスコンシン協会や地元の国際交流委員会、そして私がボランティアとして参加した君津ネコレンジャーという猫保護施設のおかげで楽しい思い出を作ることができました。こうしたグループに参加することで千葉県との関わりが深くなり、様々なコミュニティへの理解が深まりました。皆さんと過ごしたのは短時間でしたが、誠にありがとうございました。千葉ウイスコンシンプログラムから離れますが、これからも日本で働きますので、お会いできるのを楽しみにしています。ありがとうございました！



国際フェスタCHIBA (2019年5月19日)



**Maximilian Gumble**  
県立土気高等学校  
県立千城台高等学校

Although I am not leaving Japan, nor really leaving the Chiba-Wisconsin Program, I would like to take this opportunity to thank all of the people who made my time as an ALT great. First, of course, are my coworkers at Toke High School, who helped me to adjust to being a teacher when I arrived fresh out of college with no experience. I would also like to thank my local Asumigaoka International Friendship Society for helping me to meet people from my community and for giving me all kinds of interesting volunteer opportunities. Of course, I would also like to give my thanks to the Chiba Wisconsin Association, who have been endlessly kind and helpful. I am very excited to be working together with them going forward. Last, I would like to thank all of the wonderful friends that I've made throughout my time as an ALT. Whether they are staying in Japan or moving on to pursue other things, I wish them all the best.

As I write this now from my desk in the Prefectural Office, it still doesn't seem quite real that my life as an ALT is over. I will miss teaching classes and talking with students, but I am excited at the opportunities that my new position as the ALT Program Coordinator will bring. The connection between Chiba and Wisconsin is very important to me, and I am happy that I can be a part of its future through heading the ALT Program. To everyone departing Japan, best of luck, and to everyone staying behind, I'm looking forward to working with you!

私は日本を去るわけでも、千葉ウイスコンシンプログラムから離れるわけでもないのですが、この機会に私のALTとしての生活を素晴らしいものにしてくれた方々にお礼を言いたいと思います。まず、大学を卒業したばかりで、先生としての経験のない私をいつも指導してくれた土気高校の同僚の皆さんにお礼を申し上げます。次に、近所の人々との交流や楽しいボランティア活動の機会を与えてくれた地元の「あすみが丘国際交流(AIFS)」の方々にもお礼を申し上げます。もちろん、いつも優しくて大変お世話になった千葉ウイスコンシン協会の皆さんに感謝しなければいけません。これから一緒に活動できることを楽しみにしています。最後に、ALTとしての3年間友人としてお付き合いいただいた皆さんにお礼を申し上げます。日本に引き続き住み続ける人も、帰国する人も、幸あれと心から願っています。

今、県庁の机に座って書いていますが、まだALT生活が終わったと信じられません。授業や生徒たちと話したりすることが懐かしく感じられますが、これからのALTプログラムコーディネーターの仕事にワクワクしています。千葉県とウイスコンシン州との結びつきは私にとってとても大切なことなので、ALTプログラムを通じて、将来の姉妹州関係の一翼を担えることは嬉しいです。日本を去る皆さん「グッドラック」、そして日本に残る皆さん「これからもよろしくお願いします！」。



食文化交流会 (2019年11月17日)



Evelyn Ewald

県立安房高等学校  
県立長狭高等学校

I have been with the Wisconsin-Chiba ALT program for three years. During that time, I have grown as a person and learned so much about what it means to be a teacher. My students have given me so much joy and make me laugh even on difficult days. I knew very little about Chiba before I came here, but I discovered that it's a prefecture with many hidden treasures. Tateyama is one of them and I have been very blessed to call it my home these last three years. I will miss the beaches, sunsets, and the beauty of Tateyama and its kind people. I am immensely grateful for this experience and wouldn't trade it for anything. I would like to thank both of my schools, Awa High School, in Tateyama, and Nagasa High School, in Kamogawa, as well as the Wisconsin-Chiba ALT program for this incredible opportunity. I will be moving back to Wisconsin for now to pursue other dreams, but I hope we all meet again someday! Thank you so much!

千葉ウィスコンシンALTプログラムに3年間参加しました。その間、人として成長し、先生であることの意味について多くを学びました。生徒達はいつも私を嬉しくさせてくれ、困難な時にも笑わせてくれました。来る前千葉のことをほとんど知りませんでしたが、千葉には様々な秘宝のあることを発見しました。館山はその秘宝の一つで、この3年間居住し感謝しています。館山の海、日没、館山の美しさ、優しい人々をこれから恋しく思うでしょう。

この3年間の経験は誠にありがたく、何事にも代えがたいものでした。安房高校、長狭高校、そしてこのような素晴らしい機会を与えてくれた千葉ウィスコンシンALTプログラムに強く感謝の気持ちを伝えたいと思います。

これから別の夢を目指すために帰国しますが、いつか再び会いたいです!ありがとうございました!



新任ALT歓迎会 (2018年9月2日)



Patrick Grimes

県立安房高等学校  
県立長狭高等学校  
県教育委員会  
ALTプログラム  
コーディネーター

Thank you for allowing me the opportunity to borrow this space to share a greeting. 8 years really flew by. Thank you very much for all of your support during my 5 years as an ALT at Prefectural Awa High School and Nagasa High School, as well as my 3 years as the ALT Program Coordinator at the Prefectural Board of Education and CWA Steering Committee Member. Especially, thank you for the last 3 years I spent living in Chiba City. The two events that stick in my memory are the Exchange Party following the CWA General Meeting two years ago, along with Wisconsin Governor Evers's visit to Chiba. I met many CWA Board Members and General Members for the first time at the Exchange Party following the General Meeting. The best part of that party was being able to enjoy my favorite Japanese word, "nomunication," (lit. "drinking while communicating") with all of you. Also, being able to serve as a representative and interpreter for the CWA when the Governor of my home state visited Chiba was an invaluable experience. It made me really feel that I, too, was able to become a bridge between Chiba and Wisconsin, just like the CWA.

Unfortunately, many events were cancelled or postponed these past two years due to the COVID-19 pandemic. In addition, there were many people who I could not meet before returning to Wisconsin, and I feel very sad about that. However, even though I had to return to Wisconsin for the near future to take care of my parents, this is not a final "farewell." When the COVID-19 situation settles down, I will definitely be returning to Japan. Moreover, I want to continue to lend my support to future exchanges between Chiba and Wisconsin. On a side note, my home is very close to Milwaukee General Mitchell Airport, so if you happen to be nearby, please do not hesitate to reach out.

Thank you again for everything. I am really looking forward to seeing all of you again in the near future.

この場を借りてお礼を申し上げます。あっという間に8年間が経ってしまいました。5年間安房高校・長狭高校のALTとして、そして3年間県教育委員会のALTプログラムコーディネーター及びCWAの運営委員として、大変お世話になりました。特に、千葉市に住んでいた3年間お世話になりました。最も印象に残っているのは一昨年の総会後の交流会、それにウィスコンシン州のエバース知事の来葉です。総会後の交流会で初めて多くの役員や会員にお会いできましたし、私が一番好きな日本語、「飲コミュニケーション」を一緒にできて本当に楽しかったです。そして地元の知事が来葉した際、CWAの代表や通訳者として参加できて、とても貴重な経験になりました。まるでCWAと同様に、千葉県とウィスコンシン州とのかけ橋に私もなれた気がしました。

残念ながら、この2年間、新型コロナウイルス感染拡大のため、多くの行事が中止や延期になってしまいました。そして私が帰国前に直接お会いできなかった方も多く、とても残念に思っています。しかし、私は今回、親孝行をするために帰国しましたが、これで「さらば」ではありません。コロナが落ち着いたら私は絶対にまた日本に戻ってきますし、今後の交流に是非力を尽くしたいと思います。

私の実家はミルウォーキー空港の近くにありますが、ウィスコンシン州へいらっしゃったら、是非声をお掛けください。今まで本当にお世話になりました。そして今後ともよろしく願っています。



CWA運営委員会 (2021年6月12日)

# 令和3年度事業計画

## [事業方針]

前年度までの事業実績をもとに、さらに多くの方に Wisconsin 州の魅力を知っていただけるよう、各分野の事業内容のより一層の充実を図ってまいります。なお、国等の新型コロナウイルス感染防止対策の動向をみながら、事業内容を適宜変更する等適切に対応するほか、オンライン等の新しいツールを活用した新たな事業の可能性について検討し、状況に応じて実施してまいります。

## [事業内容]

### 1 会議の開催

- ・理事会、総会：各1回（書面による開催）
- ・運営委員会：原則として毎月第二土曜日に開催、委員会の前に各部会を開催

### 2 Wisconsin 州との交流事業の企画・運営

- Wisconsin 州友好使節団の受入
- ・時期：令和4年度に延期（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- ・受入団員数：20名程度
- 姉妹提携30周年記念行事
- ⇒検討中（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

### 3 会員等交流事業の開催

- ・交流会&Farewell Party
- ⇒中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- ・新任ALTを歓迎する会
- ⇒検討中（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- ・食文化交流会
- ⇒検討中（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

### 4 CWAの活動及びWisconsin 州に関する広報事業

- ・CWA NEWSの発行（3回）
- ・CWAホームページによる各種情報提供
- ・各種イベントへの参加及び情報収集

## 令和3年度 収入・支出予算

### 1 収入の部

単位:千円

科 目	3年度(A)	2年度(B)	A-B	備 考
会 費	614	630	△ 16	
補 助 金	1,150	628	522	
県運営費補助	150	150	0	
県事業費補助	1,000	478	522	
交流事業等参加費	255	30	225	食文化交流会
繰 越 金	2,424	1,821	603	
計	4,443	3,109	1,334	

### 2 支出の部

単位:千円

科 目	3年度(A)	2年度(B)	A-B	備 考
運 営 費	285	285	0	印刷費、消耗品費等
事 業 費	2,783	518	2,265	
会 議 費	150	0	150	理事会、総会
友好使節団派遣・受入事業	1,900	0	1,900	友好使節団受入費用受入報告書
会員等交流事業	255	40	215	交流会経費
広 報 事 業	478	478	0	CWA NEWSの発行
予 備 費	1,375	2,306	△ 931	
計	4,443	3,109	1,334	

## 令和3年度 千葉Wisconsin協会の役員・運営ボランティア（令和3年8月1日現在）

役 職 名	氏 名	所 属 等	役 職 名	氏 名	所 属 等
特別顧問	熊谷 俊人	千葉県知事	理 事	中山 俊憲	国立大学法人千葉大学学長
顧 問	長谷川 孝夫	鴨川市長		宮崎 義政	千葉県太鼓連盟会長
	太田 洋	いすみ市長		安田 憲一	千葉県酪農農業協同組合連合会代表理事会長
会 長	茂木 友三郎	キッコーマン株式会社取締役名誉会長 取締役会議長 (Wisconsin州名誉大使)		深山 和利	千葉県立成田国際高等学校校長
副 会 長	大石 道夫	公益財団法人かずさDNA研究所理事長	監 事	葉岡部 循一	公益財団法人千葉県産業振興センター理事長
	大澤 克之助	株式会社千葉日報社代表取締役社長		佐藤 拓	独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO) 千葉貿易情報センター所長
	佐久間 英利	一般社団法人千葉県商工会議所連合会会長			
	信太 康宏	公益財団法人千葉県文化振興財団理事長			
常務理事	伊藤 稔	公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー代表理事			
理 事	篠塚 泉	千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長			
	伊藤 浩行	学校法人東京理科大学理工学部学長			
	山口 幸治	千葉県総合企画部千葉の魅力担当部長			
	須田 守	一般社団法人千葉県経済協議会会長			
	三枝 紀生	一般社団法人千葉県経営者協会会長			
	佐川 宏行	国立大学法人東京大学宇宙線研究所教授			
	佐久間 英利	千葉県経済同友会代表幹事			
	龍野 一郎	千葉県立保健医療大学学長			

  

【運営スタッフ】			
派遣・受入事業部会	会員等交流事業部会	事務局	
清水 和生(アドバイザー)	阿部 照夫	石田 雅博	
森山 茂男(委員長)	石井 崇子	高谷 慶	
○青木 靖子(事務局長)	○大浦 京子		
小川 鉄次	三橋 早苗		
安藤 忠男	山崎 静江		
浅沼 明夫	広報部会		
笹生 健司	大原美保子(副委員長)		
	○宮崎 忠夫		
	Max Gumble	○印は部会長	

  

【イベントスタッフ】	【PRスタッフ】
角田トミ子	榎田 直美
慶児 聡子	
薄井まどか	
加藤 由恵	
小川 智子	

### [編集後記]

CWA運営委員会ではオンライン会議も開催しながら、コロナ禍においてどのような活動ができるかを検討しています。昨年から持ち越しとなっている姉妹提携30周年記念行事についても、制約がある中で出来ることを精査し、その具体化に向けて精一杯の努力を続けてまいります。

発行所：千葉Wisconsin協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://chiba-wisconsin.net/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階  
(公財)ちば国際コンベンションビューロー内

\*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2394(千葉県国際課内)